

PRESS RELEASE

<9/9(水)プレス向け内覧会開催> 最新のデジタル技術で軍艦島への上陸を疑似体験できる 「軍艦島デジタルミュージアム」が長崎市にオープン

2015年9月中旬グランドオープン(予定)の「軍艦島デジタルミュージアム」が、グランドオープンに先立ちプレス向け限定の特別内覧会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

軍艦島上陸・周遊ツアーを企画実施する「軍艦島コンシェルジュ」(株式会社ユニバーサルワーカーズ、長崎県長崎市、代表取締役 久遠龍史)は、当社株式会社Zero-Ten(福岡県福岡市、代表取締役 榎本二郎)の総合企画/制作・プロデュースのもと、2015年9月中旬に「軍艦島デジタルミュージアム」をオープンいたします。
「軍艦島デジタルミュージアム」は、2015年7月に「明治日本の産業革命遺産」として世界文化遺産に登録された「端島炭鉱(通称:軍艦島)」を体感できる施設として誕生します。
グランドオープンに先立ち、プレス関係者様限定の特別内覧会を開催します。

<プレス関係者限定内覧会 実施概要>

- 日時:2015年9月9日(水) 13:00~19:00
- 場所:長崎県長崎市松が枝町5-6 カステラ長崎堂内

※内覧会参加お申し込みは末尾の申込用紙をFAX返信ください

軍艦島デジタルミュージアムとは

「軍艦島デジタルミュージアム」は、炭鉱の閉山に伴い1974年に無人島となり、徐々に風化・劣化していく軍艦島の記憶を残すため、今に残る当時の資料や写真、元炭鉱夫として採掘に従事された方々の体験談のもと、最新のデジタル技術を用いて往時の軍艦島の文化や雰囲気、海底炭鉱の知られざる姿を体験できる施設としてオープンします。
この施設はCGや映像投影(プロジェクションマッピング)、デジタルサイネージなど最新のデジタル技術を用い、軍艦島への上陸を疑似体験できる新しいミュージアムです。



軍艦島デジタルミュージアム 施設概要

- 開館時間 9:00~20:00 年中無休
- 入場料 一般1,800円、中学生・高校生1,500円、小学生800円、幼児(3~6歳)500円、3歳未満無料
- 住所 〒850-0921 長崎県長崎市松が枝町5-6
- TEL 095-895-5000
- FAX 095-895-5005
- mail info@gdm.nagasaki.jp
- HP http://gdm.nagasaki.jp/

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社Zero-Ten 担当:松隈/栗原 TEL: 092-292-4944/FAX:092-292-4945/e-mail: info@zeroten.jp

展示物のご紹介(一部抜粋)



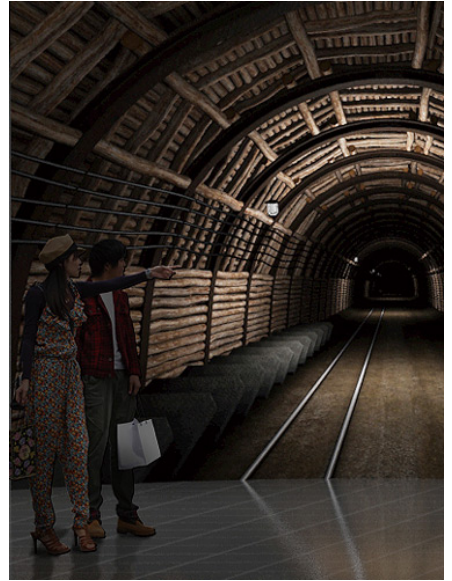
軍艦島シンフォニー

全長30mの壁面いっぱいにプロジェクションマッピングで映像を投影。今に残る写真や動画資料をもとに当時の島の空気感を体感していただけます。

採炭現場への道

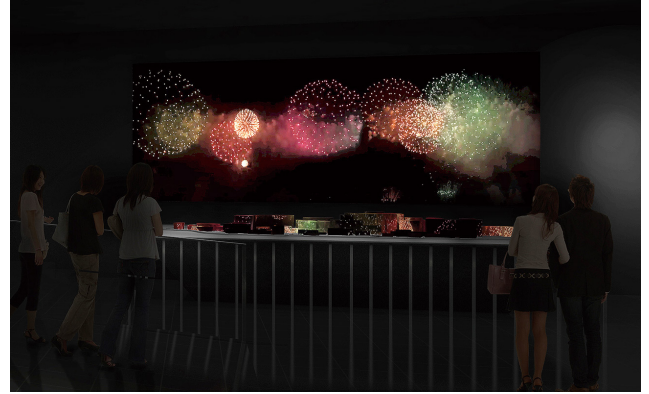
軍艦島の海底には地下1km以上、周囲2km以上の広大な範囲にいくつもの海底坑道が張り巡らされていました。

地上から採炭現場までの道のりをデジタル技術で再現し、まるで当時のケージやトロッコに乗って採炭現場へ向かうような体験ができます。



軍艦島の表情

多面体変形オブジェを投影面としたプロジェクションマッピングで、軍艦島で暮らした人々の表情にフォーカスした切り口から、当時の豊かでユニークな軍艦島の暮らしを体感していただけます。



シマリズムム

1/150サイズの軍艦島ジオラマと映像で、目抜き通りの賑わいや祭りなどの行事を再現し、活気に満ちた当時の島の様子を感じていただけます。

軍艦島とは

長崎県野母半島の西方、長崎港から約18kmの海上に浮かぶ、東西約160m、南北約480m、面積6.4haの小島。正式名称は端島(はしま)と言いますが、北西から見たときの島影が戦艦「土佐」に似ていたことから、「軍艦島」と呼ばれるようになりました。海底炭鉱の島として栄華を極め、日本の近代化を支えたこの島は、2015年7月、世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産～製鉄・製鋼、造船、石炭産業～」として正式登録され、国内外から注目を集めています。

外観では伝わらない
軍艦島の文化と生活。

When viewed externally,
the culture and life
in Gunkanjima
cannot be known.

- 日本最古の鉄筋コンクリート造アパート
Japan's first high-rise concrete apartment buildings
- テレビの普及率
日本一
The highest diffusion
of television sets in Japan
- 命を掛けた
ヤマの男たち
Men living in the mines
risked their lives on the job
- 東京の約9倍!
世界一の人口密度
The highest population
density in the world
- コンクリートの島に
日本初の屋上庭園
Japan's first rooftop garden
in the concrete island

株式会社Zero-Ten企業概要

株式会社Zero-Ten
本社所在地: 〒812-0024 福岡県福岡市博多区
網場町2-2 福岡第一ビル2階
代表取締役社長 榎本二郎
TEL: 092-292-4944 FAX: 092-292-4945
HP: <http://zeroten.jp/>

プロジェクションマッピングなど各種映像やWEB、アプリなどの制作、イベント運営企画まで幅広いクリエイション領域の中、ハード機器全般のプランニング・設計も含め、ハードからソフトまで一貫した企画・制作業務を行う。
今回の軍艦島デジタルミュージアムの総合プロデュース、ディレクション、企画、制作を務め、鑑賞者の視覚・感覚に訴えかける新たなミュージアムの楽しみ方を提案している。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社Zero-Ten 担当: 松隈/栗原 TEL: 092-292-4944/FAX: 092-292-4945/e-mail: info@zeroten.jp

【軍艦島デジタルミュージアム施設内容】

- ①坑内3D体験 ②画面にタッチすると画面が変化する(インタラクティブ)
- ③超大型スクリーンにて軍艦島を映写 ④軍艦島の歴史が分かる映像放映
- ⑤実際のアパート1室の再現 ⑥多面体モニターで島民の生活を表現
- ⑦軍艦島の石炭で描いた墨絵にプロジェクションマッピング
- ⑧150分の1の軍艦島模型にプロジェクションマッピング

○軍艦島デジタルミュージアム内覧会にご出席の方は 9月8日(火)までに、
FAX返信をお願い致します。

9月9日(水曜日) 軍艦島デジタルミュージアム内覧会に参加します。

軍艦島デジタルミュージアム 宛 FAX: 095-895-5005

※お手数ですが**9/4(金)以降**にご返信を宜しくお願い致します。

◎ 参加者リスト

	会社名	氏名
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		